



パオアルのキツネたいじ

ほしょうれい

蒲松齡原作

しん い

心怡再話

さいこう

蔡皋絵

なか ゆ み こ

中由美子訳

とく ま しょてん

徳間書店

むかし、パオアルという男の子が、おとうさん、おか
あさんといっしょにくらしていました。

ある日のまよなかのこと。あやしいかげが家にはい
りこみ、つぎの日から、パオアルのおかあさんのようす
がおかしくなっていました。

おかあさんは化けギツネにとり
つかれてしまったのです。パオアル
はおかあさんをたすけるために、
ちえをしほりました。そしてしっ
ぽをつけてへんそうし、化けギツ
ネをこらしめることにしました。

